



会員制滞在型市民農園

南アルプス クラインガルテン

Vol.2
事業通信 冬
平成21年

都市で暮らす人と農家がふれあえる、
美しい菜園での暮らし。
平成21年春、南アルプス市で始まります。

発行：南アルプス市農業振興課
〒400-0395 山梨県南アルプス市小笠原376
TEL.055-282-6207 (直通/平日9:00~17:00)

南アルプスクラインガルテン ホームページ
<http://www.minami-alps-klein.jp>

企画制作・株式会社メイブルノア

今春オープン予定の 第1期・中野地区17区画 クラインガルテン会員が決まりました。

中野地区で整備中の南アルプスクラインガルテン第1期・17区画は、平成20年11月の一週目と二週目の週末に現地見学説明会を行い、計104組の方にご参加いただきました。

参加者の、田舎暮らしや野菜づくりに対する思い、ご縁あって南アルプス市のファンになってくださり、第二の故郷を求めていらっしゃる熱い思いに、事務局では感じ入るものがありました。既に野菜作りをしている方が圧倒的に多く、自宅の近所で小さな場所を借りているが、広い畑を借りて本格的に野菜作りをしたかった、あるいは田舎暮らしがしたいが良い物件がないのでぜひクラインガルテナーになりたい、さらには南アルプス市の自然の豊かさや景色の良さに惹かれてぜひここで暮らしたかったなどなど。山梨に憧れ、偶然にも南アルプスクラインガルテンを知ることができて良かったという声も少なくありませんでした。

現地見学説明会では、入会条件として、クラインガルテンの利用規約にご了承いただけること、地元農家の方々と親しく交流を持ちたいという希望があること、運営を地元農家と共に担っていただき自主的に楽しんでいただくクラブであり、お客様としてのおもてなしはさせていただかないこと、定期的に訪れて菜園の草取りなどの手入れをし、野菜作りができること等のご説明をさせていただきました。厳しい利用条件にもかかわらず、71組の方にお申し込みをいただいたことに、事務局一同、感謝に堪えません。

【当選者のプロフィール】

- ◎居住地：東京都7名 / 神奈川県5名 / 埼玉県1名 / 千葉県2名 / 静岡県2名
- ◎年齢：60代14組 / 50代3組
- ◎職業：無職5名 / 会社員5名 / 自営業3名 / 公務員2名 / 団体職員1名 (雇用形態不問)
- ◎共同利用者数：全ての方が2名以上



書類審査の上、12月5日（金）に南アルプス市農業振興課にて抽選を行いました。その後、通知させていただいた当選者との正式契約が全て終了し、来年度新規会員17組が決定いたしました。



当選されたクラインガルテナーさん、おめでとうございます。地元農家の皆さんや事務局メンバーと一緒に、素晴らしい南アルプスクラインガルテンを創り上げてくださるお仲間として、どうぞよろしく願いいたします。

運営に協力していただける 中野地区の地元農家の皆さんと、 先行事業の視察・研修を行いました。

運営に携わっていただく中野地区の農家の方と、山梨県甲斐市の「甲斐敷島梅の里クライנגルテン」で、視察・研修させていただきました。

甲斐市のクライングルテンは50区画。5年前に最初のモデル区画2区画でテスト運営を始め、順次、区画数を増やしていきました。運営は、地元農家による「農事組合法人ゆうのう敷島」が指定管理者として市より受託しています。

地元は集落人口が少ないため、お世話役農家や清掃管理を行う人材は、事業地のある集落以外からも参加していただいています。業務指導やシフト管理は、ゆうのう敷島内の運営事務局で行っています。

南アルプスクライングルテンと大きく異なるのは、運営組織が、梅の生産や梅園の管理、蕎麦作りなどの体験農業、産直市の運営など複合的な事業を行う農事組合法人であり、事業地区を越えた地区からもスタッフを集めているということ。50区画の運営を行い、スタッフをまとめる事務局機能の重要性を教えてくださいました。



研修では、クライングルテナーさんから直接お話を伺うこともできました。区画で何人かのクライングルテナーさんが集まって味噌づくりをしていました。県内の麴屋さんに来てもらい、豆を茹でたり挽いたりする機械を借りて、手作り味噌を仕込んでいるとのこと。地元農家の方から遊休農地を借りて作った大豆を使っており、田んぼを手伝って一緒に米づくりもしているとのこと。地元農家がクライングルテナーさんを受け入れている交流の広がりを目のあたりにしました。

区画内を見せてくださったクライングルテナーさんは、去年は畑に虫が出てしまったので、冬の間、土を返して虫干しをしているとのこと。そのようなやり方はお世話役農家に聞いたということで、「私は野菜づ

くりが全く初めてだったので、お世話役農家さんに、こういうやり方をした方が良いとか、こういうことに気をつけろ、と言ってもらえて本当に助かっています。クライングルテナーは個人差があって、中にはもっと専門的なことを聞きたい人もいますようです。農作業の指導員が特定の日には巡回して個別指導してくれるとか、クラブハウスにいてくれると聞きに行けるのでいいですね。」というお話ぶりは、入園3年目の貫禄といったところでした。

南アルプスクライングルテンのオープンまであと1ヶ月。クライングルテナーさんをお迎えする日が楽しみな中、地元農家の皆さんと、これからも研修を重ねていきたいと思えます。

整備工事が着々と進行中です。 2月に入り、ラウベが姿を現しました！



今年は雨や雪の日が少なかったこともあり、工事は予定通り進行しています。可愛いデザインのラウベの外観も見られるようになりました。今は殺風景なクライングルテンも、クライングルテナーさんの笑顔や野菜や花であふれ、美しく楽しい風景になっていくことでしょう。

平成21年度の クライングルテン行事予定

南アルプスクライングルテンでは、様々な交流行事・イベントを予定しています。クライングルテナーさんには随時、郵送でお知らせし、ホームページ上にも掲載。クラブハウスの掲示板もご覧ください。

<4月予定>

- ◎農作業講習会（農作業の基本）
- ◎開園祭（オープニングセレモニー・交流会）

<6月予定>

- ◎農作業指導会（夏野菜について・追肥や消毒）

<7月予定>

- ◎夕涼み会（交流会）

<10月予定>

- ◎農作業講習会（冬野菜について・自家製堆肥づくり・冬の間の畑の手入れ）
- ◎収穫祭（自然の恵みとご指導くださったお世話役農家さんへ感謝する交流会）

果樹もぎとり&食事会、櫛形山へのアヤマ鑑賞ハイキングや、南アルプスの初級山歩き、ジャム作りや味噌づくりなどのイベントも予定。クライングルテナーさんによる自主的な「クラブ活動」を歓迎します。地元農家さんも一緒に楽しみましょう。